

平成22年度一般会計当初予算説明資料

3款 民生費

1項 社会福祉費

長寿社会課 (内線：7178)

4目 老人福祉費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県介護基盤緊急整備事業	104,721	0	104,721			(財産収入) 3,165 (基金繰入金) 101,556		
トータルコスト	107,141千円 (前年度 0千円) [正職員：0.3人]							
主な業務内容	申請書の審査、交付決定、補助金の支払い							
工程表の政策目標(指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

地域の介護ニーズに対応するための介護拠点の整備及び消防法施行令の改正(平成21年4月施行)に伴うスプリンクラー設置が義務付けられた施設に対し、「鳥取県介護基盤緊急整備等臨時特例基金」を活用して支援する。

<基金造成額>1,008,058千円(H21~23年度の3カ年事業)[平成21年度6月補正予算で事業実施]

2 主な事業内容(H22年度整備分)

(1) 市町村整備事業

(ア) 小規模施設等整備事業

市町村が地域の実情において整備する小規模施設等の創設に要する経費に対して補助する。

施設種別	市町村名	箇所数	整備単価(1ヵ所)	補助金額
小規模多機能型居宅介護事業所	八頭町	1	26,250千円	26,250千円

(イ) 小規模多機能型居宅介護事業所のスプリンクラー整備事業

既設の小規模多機能型居宅介護事業所へのスプリンクラー整備に要する経費に対して補助する。

施設種別	市町村名	箇所数	単価(1ヵ所)×面積	補助金額
小規模多機能型居宅介護事業所	米子市	1	9千円×504㎡	4,536千円

※スプリンクラーの整備単価は国の交付額に応じて予算単価以内とする場合がある。

(2) 県整備事業

既存の広域型施設へのスプリンクラー整備に要する経費に対して補助する。

種別	施設名	設置者名	箇所数	単価(1ヵ所)×面積	補助金額
特養	みどり園	(福)立石会	1	17千円×3,624㎡	61,608千円
有料老人ホーム	和みの郷	(株)和みの郷	1	9千円×315㎡	2,835千円
	うらら皆生	(株)ゲイザポート	1	9千円×703㎡	6,327千円
計			3		70,770千円

※スプリンクラーの整備単価は国の交付額に応じて予算単価以内とする場合がある。

(3) 基金積立

鳥取県介護基盤緊急整備等臨時特例基金の運用益・・・ 3,165千円

3 これまでの取組状況、改善点

小規模施設等の整備にあつては、第4期整備計画の早期実現及び地域の実情に合わせた第5期計画の前倒し整備を促進するため、市町村への事業PRと指導・助言を行った。

スプリンクラー整備にあつては消防局との連携を密にし、補助対象施設へのスプリンクラー設置の要否及び併設施設における面積の精査を行うとともに、事業者への対応も円滑に行った。